

## 折に触れ 四字熟語

### NO. 279 『不撓不屈』 ふとう ふくつ

< 意味 > 強い意志をもって、どんな苦勞や困難にもくじけないさま。「不屈不撓」ともいう。

< 出典 > 『漢書』叙伝

表 言 : 不撓不屈の精神

用 例 : 不撓不屈の努力こそ、能く、最後の勝利を占める。<舟橋聖一・花の生涯>

語 釈 : 「撓」はたわむ意。転じて、屈すること。

一 言 : 高校ラグビーの準決勝戦をテレビ観戦していたら、佐賀工業の選手がかぶっているキャップの横に「不撓不屈」の文字が目にとまりました。一方、正月元旦には石川県能登地方で大きな地震が発生して甚大な被害が出ています。当該地域では以前から地震が頻発しており、その都度大小の被害が続いていました。まさにこの熟語の意味通り、被災者の方々にはくじけないで頑張っていたいただきたいと願っています。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」